

平成24年度 文化講演会 & P T A 教養講座

11月1日(木)に、国内外で活躍するピアニスト川上昌裕氏を講師にお招きし、文化会館大ホールを会場に「平成24年度文化講演会 & P T A 教養講座」を開催しました。

川上昌裕氏は本校の卒業生で、あの世界的ピアニスト辻井伸行氏を育てた方です。今回はその足跡を振り返り、「才能のを見つけ方、伸ばし方」と題した貴重なご講話を拝聴いたしました。



天才ピアニストと賞賛される辻井氏の才能とやる気を最大限に引き出した、川上氏の常識を超えた指導法のノウハウは、教職員はもとより、200名近く参加した保護者や関係者の方々にも深い感銘を与えました。

講演に続き、川上氏ご自身がピアノ演奏を披露してくださいました。プロの卓越した技術と感性に会場全体が魅了され、美しい旋律に陶醉しました。

川上氏は、東高校時代に音楽部の指揮者として活躍され、当時、既にOBとなっていた本校の水野雅文教諭とは先輩後輩の仲になります。卒業後も親交があったことから、今回のビッグ講演が実現する運びとなりました。

座談会では当時の思い出を振り返りながら、高校時代がいかにか輝いていたか、また、高校生活での経験が今どれだけ役に立っているかなどについて熱く語ってくれました。

また、才能とやる気を伸ばす上で大切な事は、良い面を見出し、自信へとつなげ、やがて大きな挑戦する力へと繋げることだということでした。

生徒たちには無限の可能性ががあります。潜在的に持つ個々の才能とやる気を引き出す上で、川上氏のお話しは大変参考になりました。



生徒からの質問コーナーでは、「高校時代に視野を広げ教養を深めること」、「やるだけやったという思いで臨めば緊張も薄れること」、「一生懸命に取り組んだ経験は必ず将来に生きること」など、その質問一つ一つに丁寧に、また的確に答えてくれました。

このたび、運営にご協力をいただいたP T A 教養委員の皆様方には心より感謝申し上げます。